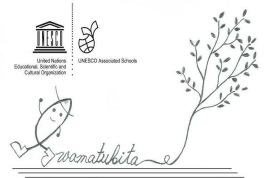


# 岩北ユネスコスクールだより



よりよい未来を創っていくために、学び考え行動する子



2014. 7. 15 No. 2

富士市立岩松北小学校

## 日本全国に広がるESD

先月、東京でESDのシンポジウムが開かれました。松岡修造さんやさかなくん、山崎直子さんがオフィシャルサポーターとして出席していました。様々な職種の方がESDについて語っていました。その中でも特に山崎直子さんの話が印象に残りました。元宇宙飛行士である山崎さんは、宇宙ステーションでの体験を語りました。私たちは地球が下にあるのが当たり前ですよね。宇宙空間では、上も下もないのです。その体験が物事を見る視点を大きく変えたと話してくれました。さらに、私たちの日常生活の話にも及びました。私たちは毎日生活するのにどれだけの水を使っているかご存じですか。なんと300Lもの水を、お風呂や歯磨き、トイレや食事で使用しているのです。宇宙でも初めはロケットで水を届けていたそうですが、なんとと言っても費用がかかってしまいます。そこで、3Lの水で生活するように工夫しました。3Lのうち2Lは飲み水です。残りの1Lを使ってなんとか生活をするのですが、それも大変。そこで、おしっこを浄化して飲むことを始めたようです。もちろん抵抗がありますよね。しかし、資源は限られています。そうするしかなかったようです。これは地球でも同じです。地球の水にも限りがあります。浄化をしているのは、自然です。この水を無駄にしないために、浄化作業をしている自然を壊さないために。将来を担う岩松北小学校の子ども達は、様々な体験を通してこの問題を考えていけるようにESDを進めていきます。

### ★生活科の様子（1年生）

#### 〈とびだせ！がっこうたんけん〉

初めは岩松北小学校の校舎が何階建てか分からなかった1年生ですが、みんなで校舎の中や外を探検していろいろなものを見つけることができました。初めて見る物ばかりで、何を見ても驚きや感動がありました。普段入る機会の少ない理科室や音楽室などの特別教室、校長室、購買、放送室・・・実際に入ってよく見ることで、どんな場所なのかを知ることができました。また、自分が気に入った場所のクイズを作り、友だちと出し合って楽しむことができました。



#### 〈おおきなあれ〉

あさがおの種を植えて2か月ほどが過ぎました。毎朝、けやき広場には水やりをする子どもたちの楽しそうな声が聞こえてきます。みんな自分で名前を付けて、お花が咲くのを楽しみにしています。小さな種からたくさんの葉っぱがなったことに驚く子や、葉っぱを触



って様子確かめる子、つるがあつという間に伸びたことに驚く子など、子どもたちの様々な様子が見られます。授業で観察もしました。「葉っぱにちくちくする毛が生えているよ。」「つぼみはくるくるしているよ」とじっくり見て発見することができました。



### 〈たなぼたしょうかい〉

本物の笹が登場し、「わあ、すごいね。」「本物だ。」などと驚いていました。一人一人、短冊に願い事を書き、折り紙で七夕飾りを作ってみんなで飾り付けました。素敵な七夕飾りに囲まれながら、七夕集会を行いました。集会では、歌を歌ったり、願い事のインタビューをしたり、七夕のお話を聴いたり、とても楽しむことができました。みんなの願い事が叶うといいですね。



## ★けやき学習「岩松北地区の自然と環境」(4年生)

今年度の4年生は、けやき学習で岩松北地区の自然と環境について考える学習をしています。滝戸の桜並木を歩いてその様子を絵で表現したり、色々な地区の公園に行ってゴミ拾い活動をしたりしました。そして先日、岩松北地区に住んでいらっしゃる方の茶畑を訪問して、茶摘み体験活動を行いました。岩本山にある広大な茶畑を目の当たりにした子どもたちは、「わあ～すごい!」「きれいな景色だね!」「岩本山の中にこんなに茶畑があったんだ。」と、驚いていたというよりも、岩松北地区の自然に感激をした様子でした。

岩松北地区の自然に直に触れることで、自分たちの住んでいる地域にこんな素敵な場所があることに誇りを持ち、これからもこの岩松北地域の自然を大切にしていきたいという気持ちが大きくなってくればよいと思います。



※今回は、加藤・中村・関が担当しました。

